

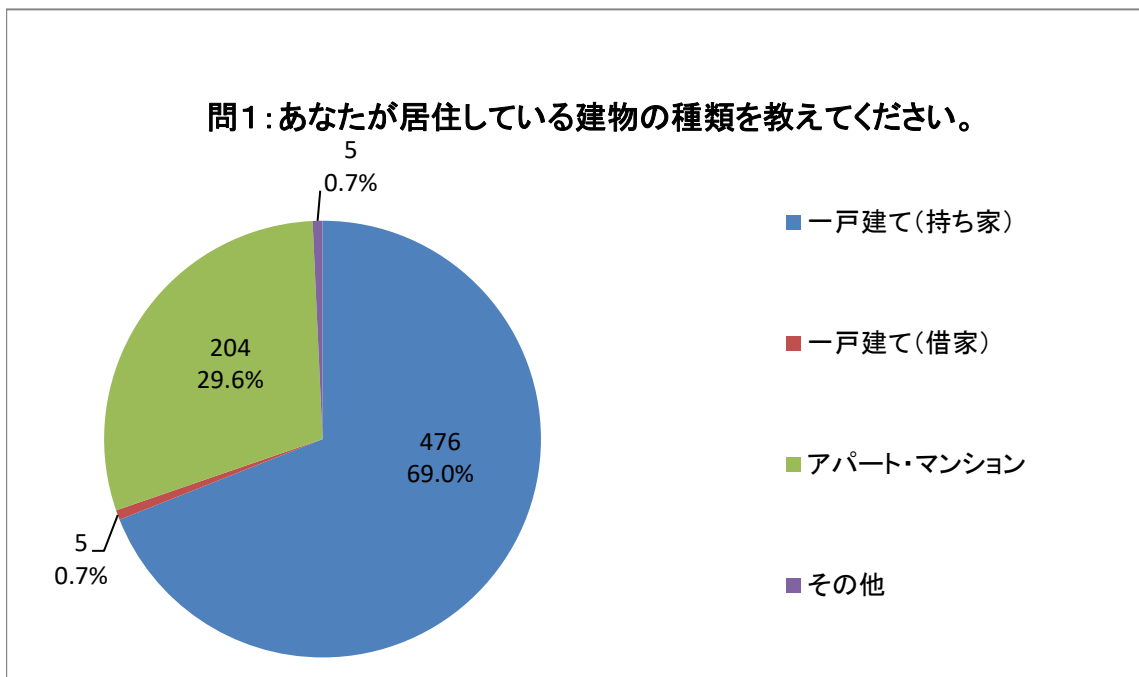
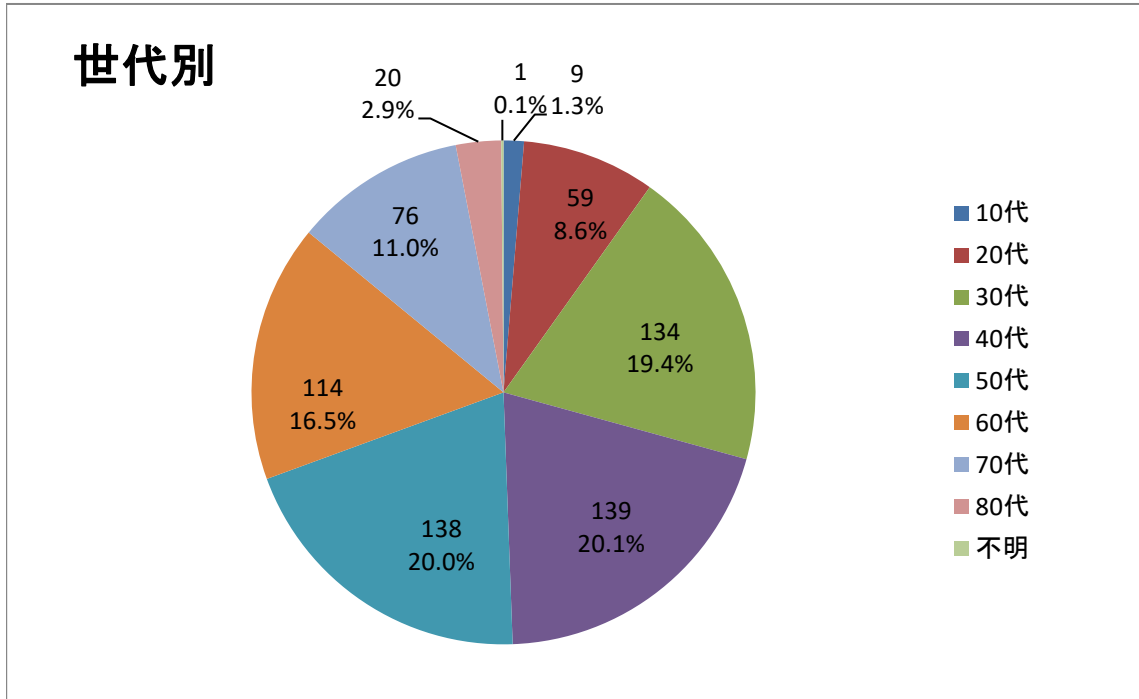
第1回eモニターアンケート 「浸水防止施設の設置について」

実施期間
回答数

令和5年6月5日 ~
690 人

令和5年6月12日

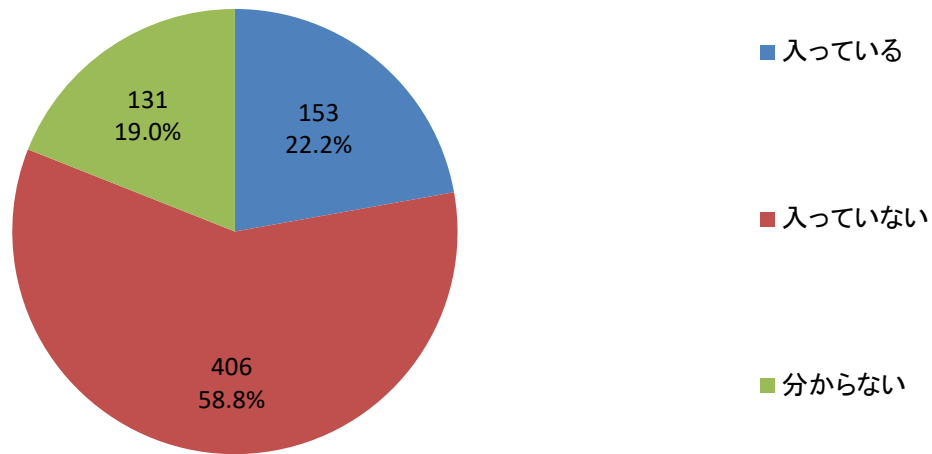
※単位は全て、円グラフは人（割合）、棒グラフは人



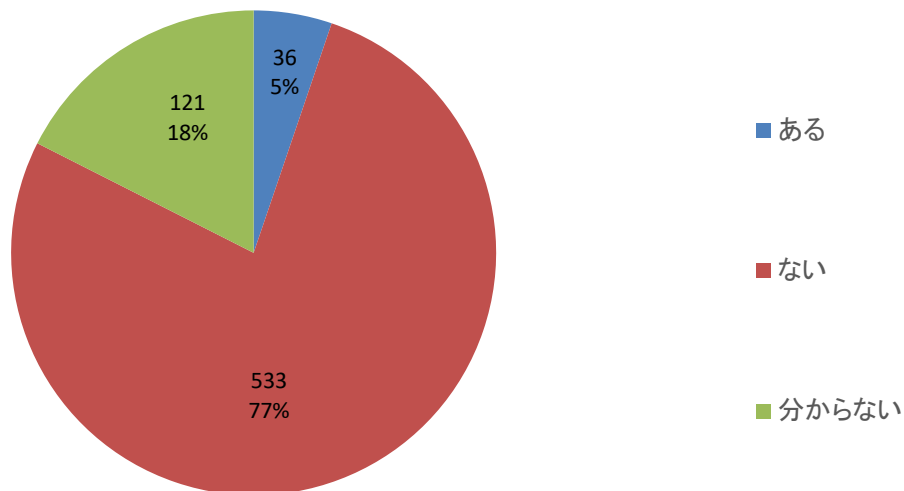
【その他の意見】

- ・ 県営住宅
- ・ 社宅
- ・ 施設

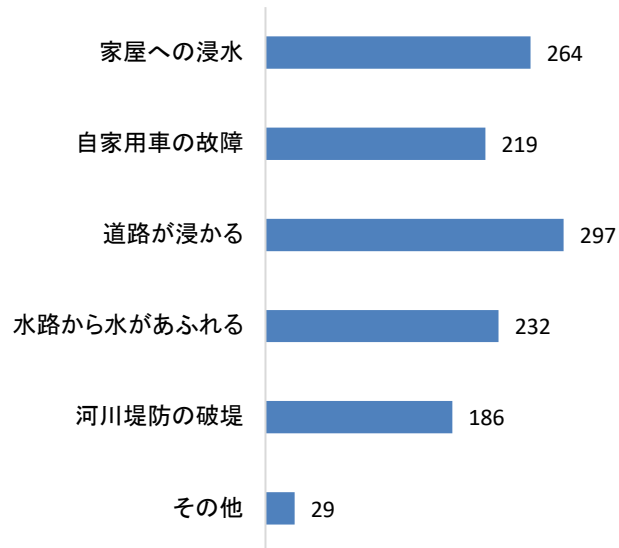
問2: あなたの居住地は、水害に関するハザードマップでの浸水想定区域(着色の範囲)に入っていますか。



問3: あなたの居住地は、過去に浸水したことがありますか。

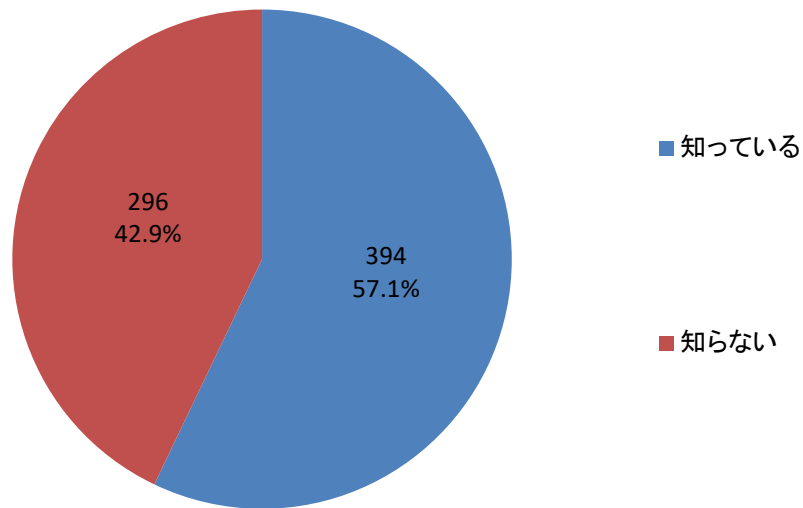


問4:あなたは、近年頻発している大雨に対してどのようなことに不安を感じますか。(複数回答可)

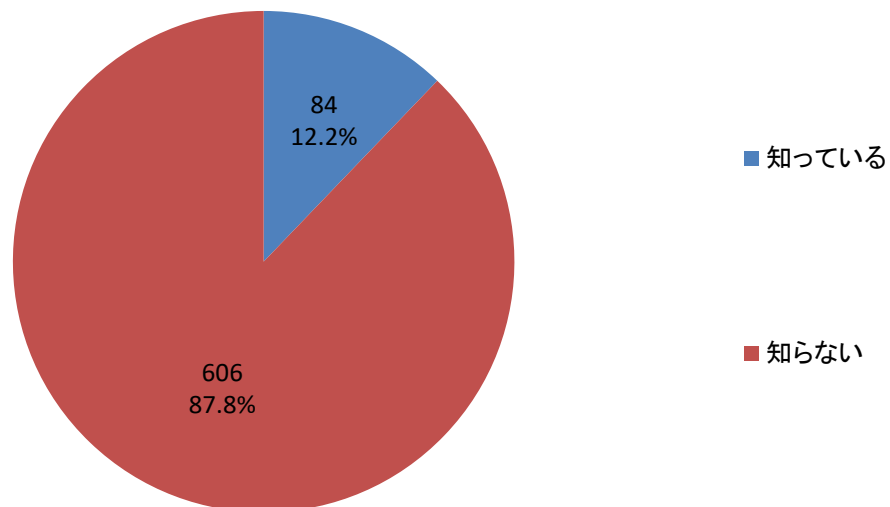


- ・職場への道のりが通行止めや危険にならないかどうか
- ・作物の不作
- ・遠くに住む親族の安否
- ・自家用車の故障。道路が浸かる。水路から水があふれる。
- ・雨漏り
- ・避難先が遠方及び高台がない
- ・車などで外出移動中に被災したとき
- ・被害の復旧のために多くの公費が使われるようになり、結果として税金の使い道が制限されたり将来の増税につながることを心配する
- ・子供達の登下校時の安全、低気圧による体調不良
- ・停電、電車の運休、ごみ収集の遅れ、交通事故(大雨で視界不良や渋滞多発)、竜巻
- ・買い物に出かける事ができるか不安
- ・電車等交通機関への影響(帰宅難民等)
- ・下水等からの逆流

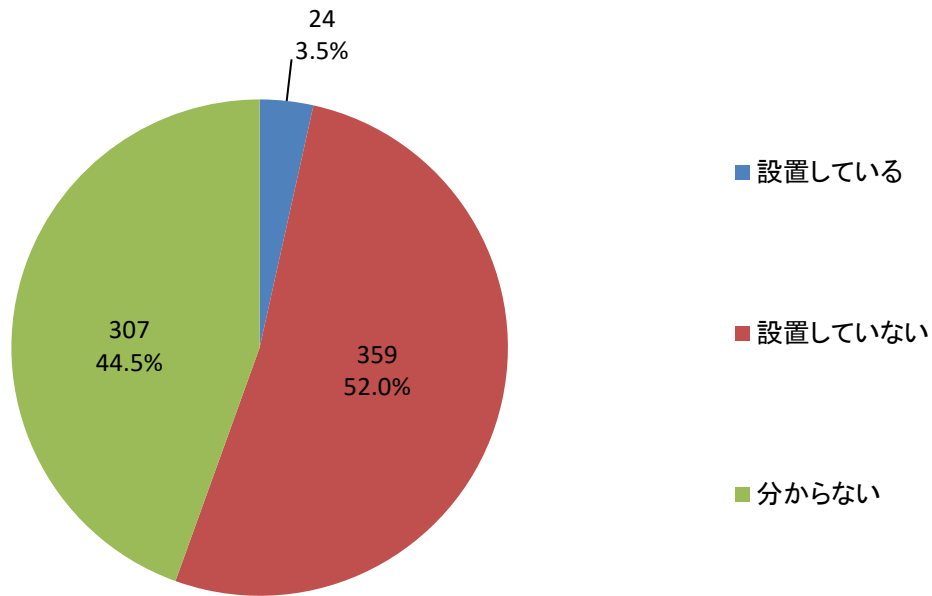
問5：行政は大雨による浸水被害軽減のため、河川の改修や調整池の整備等を行っていますが、ご存知ですか。



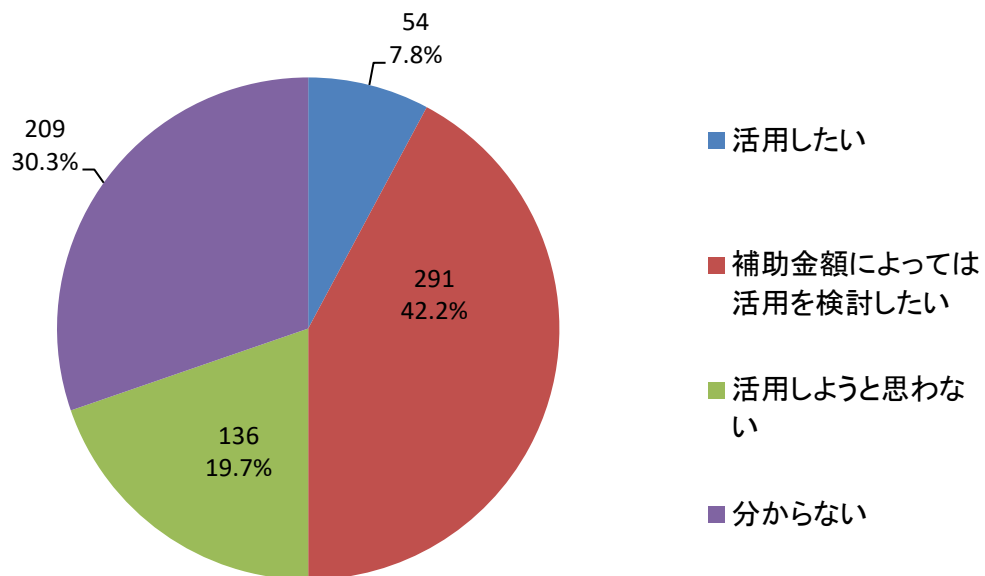
問6：行政の浸水対策以外に、個人で浸水防止施設を設置することができますが、ご存知ですか。



問7:あなたの居住地では、浸水防止施設を設置していますか。



問8:安城市では、浸水防止施設設置費用の一部を補助する制度を検討していますが、活用したいですか。



<p>問9：浸水防止施設に関する補助制度の検討にあたり、ご意見があれば教えてください。</p> <p>どうい居住地の人にどうい対策が必要なのか見当がつかないので、補助制度ができるのなら具体的な例をお知らせしてくれると制度を使いやすいのかな、と思います。</p> <p>広報への積極的な掲載をして、認知度を高めることが必要だと感じました。</p> <p>地元企業にも理解活動を勧めて、活用を促がすことができればと思いました。</p> <p>治水と環境のバランスを大切にしてほしい</p> <p>止水板で個人の対策も必要だと思います。</p> <p>これからどこまで大雨が降り河川が氾濫するか分からない状況になっていると思います。起きる前に河川の氾濫を防止する高い防波堤などを検討していただけたら、少しは安心して過ごせるのではと思っています。</p> <p>費用補助と合わせて、安城市内で施工可能な工事会社を紹介してほしいです。工事会社が不当に高い費用を請求することがないように牽制していただけると助かります。</p> <p>今回の申請だけに留まらずですが、ネット申請も選択肢の1つとしてできると嬉しいです。</p> <p>ハザードマップがウェブ上で見られないのが不便だと思います。今すぐ見たい時にPDFをダウンロードしてPDFを見るためのアプリをダウンロードして、とやるのは手間が掛かり過ぎだと思いました。又、浸水地域であることを知らない方も多いと思うので浸水予想地域にはその旨と補助制度の周知が必要ではないかと思いました。</p> <p>先日の台風で和泉公園の駐車場調整池に駐車していた車が水没しているのを見ました。私の自宅の近くに調整池があるのですが、そこがいっぱいになったり、壊れたりすると、とてもこわいと思いました。そのことに対する説明、点検や清掃などをきちんとしてほしいです。ハザードマップでは浸水地区に指定されていなくても、調整池の近くの住宅に、浸水防止施設を設置できるように、補助制度を考えていただけたら嬉しいです。</p> <p>高齢者など、すぐに避難することが難しい施設においては、管理者への防災の意識をきちんと持ってもらい、備えてもらいたい。</p> <p>補助の金額が5割以上でなければ、利用したいとは思わない。</p> <p>条件や金額など、ある程度の方が対象で使えなければ意味がないと思う制度がある。</p> <p>この制度も同様でないように、より活用することで街が安心して過ごせる土地になると良い。</p> <p>取り組みたいかは分からないですが、溝掃除がある地域とない地域の差がある。溝をそもそも塞いでいる、活用がほぼないのに溝が存在しているために継続しているケースもある。埋め立てるなども大変ですし、その分の別の浸水の影響も出るかもしれないが、水の通り道を検討、調査して頂いて必要な工事があるとありがたい</p> <p>必要な人へ補助制度はいいと思うけど、大雨や台風の際に自己防衛を怠って、税金を使って設置したものを実際に活用しないと無駄だと思う。(そんな人少ないと思うけども)</p> <p>補助金制度の金額や周知を不公平感のないように検討いただけると良いと思います。</p> <p>地形的に止水版では防ぎきれないような家にも色々対策アイテムの補助があると良いかと思っています。補助の申請がしやすくてくさんの人の目に届くようにアナウンスしてほしいと思います。</p> <p>半額補助でもありがたいが、住んでいる地域はあまり浸水しなさそうなので、マップの色によって補助額を変更できれば良いと思います。</p> <p>マンションの一階に住んでいて、垂直避難が難しいため、活用できる浸水防止施設があればぜひ設置したいです。</p> <p>物価高騰などで浸水への対策をしたくてもできない場合もあるのでできるだけ市が補助をしてほしい。</p> <p>何か対策をしたいけど、どうやってすればいいのかわからないです。</p> <p>岡崎市と同じようなものを作っても、なかなか行動に移せる人は多くないように思います。</p> <p>もっと具体的に、どのようなもので、補助金額はいくらで、どこで買えるかを広報等で知らせたいです。</p> <p>土地費用がそもそも異なるので、そこも検討材料にして欲しいです。</p> <p>補助制度も、十分な補助があれば、設置に前向きになると思うが、負担金額が大きいと設置の考えには至らないと思う。</p> <p>補助制度は良いと思いますが、必要以上の設備に対しても制度が使われてしまうと税金が勿体ないので、妥当な設備かを見極めてから補助を支給してもらいたいと思います。</p> <p>浸水で困っている地域は補助があると助かると思うので良い取り組みだと思う。</p> <p>設備を置いておく場所があるから、購入する人は限られるかもしれないなと思いました</p> <p>効果の説明と、設置有無での保険適用補助などのメリットを持たせて欲しい</p> <p>高齢者など設置が難しい場合には、地域や役所が介入してあげる</p> <p>つい先日、自宅前の道路の側溝から水が溢れて道路が浅い川になってしまいました。マップの着色エリアにぎりぎり該当しているため真剣に設置を検討しなければいけないと感じました。</p> <p>町内会事務所や支所等に見本があればお借りしたいです。</p> <p>費用にもよりますが、浸水防止の対策をしたいと思っています。</p> <p>一般家庭でも使いやすいようなお値段と収納に困らない大きさの対策グッズを教えてください。</p>

親世代、祖父母世代の家屋での利用は検討したいという家庭は少なくなさそう
仮に床上浸水しその後の片付けを担うことを想定すると、大雨のたびに毎回柵を設置する方が労力的にも金銭的にもまだ楽だと思う
ただ、各家庭で被害を防いだ場合の経済効果(もろにくらった場合の市の負担との比較)がみえないので、優先度はさほど高くないように感じてしまう

よく冠水してしまう地域や、学校、保育所などの近隣を優先して是非今すぐにでも対応を進めてほしいです。

うちの地域の安城町社口堂地区は大雨ですぐにマンホールから水が溢れ道路が冠水します 浸水防止なんて全てが浸かったら全く意味のないもので税金の無駄使いです
排水設備などしっかり整えてもらい、内水氾濫の根本的な解決をして欲しいです。
無理なら宅地移転の補助の方がよっぽど良いです。
近年は大雨が年に何度も当たり前になっています。
現状の設備では不十分だから道路や宅地が冠水、浸水しているわけで、根本的な解決を望みます。

浸水の可能性が高い地域の方にとって、とても心強い制度だと思う。

安価にできるもので、補助率の高いものならば利用を考えたい
安全対策には予算をかけた方が良くと思います
見た目が悪く個人の家では使用頻度は少なさそうに感じました。
浸水防止施設が具体的にどのような物でどれくらいの規模の工事になるのか、広報で分かりやすく紹介してほしいです
補助金を出すのであれば有効性をきちんと確認して欲しいです。
手続きが面倒でなければいい。
制度や詳しく説明してくれる機会があるといい。
浸水防止施設も大切ではあると思うが、それ以外にも一般の防災に対する補助の拡充もしてほしい。
町内会で説明したり、モニター制度などで試験的に利用できればよい。
一軒家とマンションなどの住むところによって、補助を使う人と使わない人の差が出ると思うから税金は皆が平等に使う場所に使用してほしい。
マンションだと個人の判断では設置できない。
個人で浸水防止をするのは限界があると思う。これを地区清掃のついでに行えば全体的に防止ができると思う。
雨がたくさん降ると怖いからその時は欲しいなと思うが、費用、収納場所を、考えると購入まで至らない。
自宅が広いので工事費がかさむ為、避難施設へ避難したほうが、良いです。
我が家には、障害児がいる為、安城特別支援学校への避難も検討したいので、避難施設として福祉センター以外の施設として、紙面での公表をお願いしたいです。
良いことだと思います。個々で自分を守れば被害も減ると思います。
補助制度は浸水防止への意識を向ける意味でも有りとは思いますが、果たして対象になる方や実際に利用したいと思う方はどれくらいの割合がいるのでしょうか。と疑問です。先日の豪雨では大雨警報も発令されましたが、通勤通学で外に出なければあまり被害状況というのは実感できません。自宅が浸水危険地区ではなく、岡崎市と安城市は地形も違いますし、税金が使われるならどれくらいの方がこの制度を使用するのか、その可能性があるのか、しっかりと調査し、納得できる数値を示した上で導入検討頂きたい。

具体的にどういうものがあるか、いくらくらいかかるかを知りたいです。
業者も紹介があれば教えてほしいです。
賃貸物件や社宅等は、個人で対策できないため、建物管理者に対しても対策の働きかけをしてほしいです。

被害は、地域によって差があると思います。
そのため、水害想定地域を補助の対象にすれば、良いのでは？
居住地は、浸水する場所には建ってないですが、
近くの道路が何年か前は浸水していた場所もありましたが、今回の大雨でも、整備されて排水がかなり整っており、浸水する場所も無くなっておりとても助かってます。
今回岡崎市の事例を見て、止水板はとても有効な対策事例だと思いました。
床上浸水程度を対策できるものの提供(補助制度)は、ぜひ行っていただきたい。
申請から完了までわかりやすい流れだと、良いなと思います。また、制度を知ってる人、知らない人の差別も無いように告知していただくと有難いです。
TVで止水板をみた。早急に購入したい方もいると思うので、購入後市役所に書類を提出して後から補助金を受け取るのでは時間がかかるので、指定した業者から購入するのであれば身分証などを提示するなどしてから補助金を差し引いた金額で購入できたらいいと思う。
多くの予算は付けられないと思うので、浸水リスクに応じた優先順位を付けることを希望します。例えば過去に浸水した地域から実施するなど。
もっと詳しく知りたい。どんな商品で、価格や補助金はいくらか？DIYしても良いのでは？土嚢作りなどのイベントを考える。
費用もそうですが、持ち運び、収納が気になります。ある程度重さがないと意味がない気がします。選択肢、情報が多いと助かります。

<p>補助制度は不要と考える。 浸水防止の効果がどの程度あるかもわからず、特定の個人、団体に対する補助となるため不公平感がある。</p>
<p>浸水防止施設がどのようなものがわからない。 制度としては賛成です。</p>
<p>浸水防止施設の補助制度があるのは賛成です。 その設備を収納できるスペースを確保できないと大変だと思います。</p>
<p>家に設置する浸水防止施設とは具体的に何か全くイメージがわかりません。温暖化で物凄い海面上昇などが予測されるかと思いますが、十中八九浸水は避けられないので、逃げ場を確保する方に転換しないと、もう間に合わんことを心配します。浸水防止は費用的に到底無理かと思っています。</p>
<p>補助制度があれば検討する人がたくさん出てくると思う</p>
<p>側溝にあるミゾに差し込むだけで、側溝の蓋が止水版になるようであれば、検討したい。 そこそこの金額がかかるが、設置して完全に防げるわけでもないのに、浸水後の足し(補助)のほうがありがたい。</p>
<p>一軒家ですが、岡崎市の例を見ても家が広くて止水板をどこまでやるのか検討が付きません。具体的な例をもっと広げて欲しいです。 公共が関与してくる案件は、業者に頼むと高い金額を請求されることがあるので、なんとかして欲しいです。</p>
<p>不要と思う</p>
<p>浸水防止施設の補助を検討するより、安城市は河川が氾濫しないようにすることの方が重要でそちらにお金をかけたほうが良いと思う。 補助制度はしてもらった所とされなかった所の納得感が住民によっては違いが出ると思うからです。 補助金半額だと利用するか、迷う。思い切って8割ぐらい補助して災害に強い街づくりを推進してほしい。</p>
<p>一定の範囲で行政が個人の資産を保護することに賛成です。</p>
<p>ハザードマップの浸水想定区域の着色のない地域の住民からの補助制度活用は予定しているのでしょうか？</p>
<p>安城市は 必要ないかと思っています。 補助制度より 水害時の給水車やお風呂に入れる整備に お金を使って欲しいです。</p>
<p>浸水被害が想定される地域には補助制度の適用が必要と考えます。</p>
<p>市民負担を前提とするのは反対。市としてハザードマップをもとに計画的に整備していくもの。税金の使い道として、かなり有意義に思う。建設業者は随意契約ではなく外資系も入れてガチガチのコンペでより高品質で低コストを目指すべき。市民に金銭の余裕はない。何ために高い市民税を払っているかの価値を感じたい。</p>
<p>マンションでも対応可能な浸水防止施設の紹介とそれに見合った補助金を給付する制度設計をお願い致します。浸水した場合に影響を受ける世帯数が戸建てよりマンションの方が大きく、一世帯あたりの対策費用が少ないと思います。</p>
<p>設置時の補助だけではなく、経年劣化による取り換え時にも対象にすべき。さらに、ハザードマップによる想定被害の大きさによる補助金額の段階的支給（たとえば、もっとも影響が大きい地域には、100%補助とか）を行う。あと、浸水防止施設を付けた所と付けていない所が混在している場合、付けていない所に水が流れ込み被害が拡大する危険性がある。よって、場所によっては、付けてはいけない所もあるはずで、申請があったから無条件に認めるのではなく、周辺への影響も考慮して決定すべき。</p>
<p>本当に必要としている人に行き渡ればと思います。</p>
<p>補助制度があるのはもしもの時に安心なので良いと思います。 災害は予期できないので少しでも安心出来る制度は必要だと思います。</p>
<p>・今回の豊川市の水害を見て、改めて安城市のハザードマップを確認した。かなり多くの地域が浸水し、避難所も機能しないことを知った。浸水防止施設については、我が家に適応できるかどうか（サイズ、大きさなど）が分からないと、補助制度の活用に繋がらないと思う。 ・ボックスウォールは、常備しておくには最適なものだと思うが、金額により購入が左右される。</p>
<p>公金での個人への補助と受益者負担のバランスが難しいのでは。 補助が必要のない地域に居住する者もいます。</p>
<p>・災害の危険がある地域では、浸水防止施設を積極的に設置した方が良い。 ・側溝が埋まるなど排水能力が本来の能力を発揮できていないところもあるのではないかと（特に、土等が流れ込み易い所の側溝の蓋の下）。ハザードマップ対象地域では側溝の点検も実施されてはどうか。</p>
<p>浸水の危険がある地域に対し、対策を考えて準備を町事にまとめ提出した町内に補助金を出すと良い。 被害にあってから行政に頼るのは危機管理が出来ていない。</p>
<p>ハザードマップで色のついた地域には補助制度の必要性は高いと思います。対象は広範囲なので全てを網羅するには膨大な予算が必要と思うので、市民の協力は不可欠。ただ、日本の行政は性善説が基本で本来補助を受けるべき方々が受けられないとか、判定基準が不明瞭且つ曖昧だったりすることが多く見受けられるので、その辺りはきっちり管理できる制度にしてもらいたい。 補助制度には賛成です。市民が安心して暮らせられる街づくりをお願いします。</p>

<p>周囲の情報がわからない事に不安を感じているため情報があると助かります。また、河川や道路の状態がわかるリアルカメラなどで確認できるようになると少しは外の状態が分かるので安心できるのでは！</p>
<p>ハザードマップにて、浸水の可能性があるなら絶対に必要で補助制度は大変良いと考えます。なぜなら、数年前に追田川が氾濫したので、その付近の家屋は、土嚢や仕切り板が有効です。</p>
<p>個人への補助も良いが、調整池や河川の整備に多くの予算をかけた方が良いと思います。</p>
<p>浸水被害があった市町村の情報や制度を活用して、実態に即した補助制度にしていきたい。</p>
<p>補助制度の詳しい内容は把握していませんが</p>
<ol style="list-style-type: none"> 1. 補助制度がある事を広く周知する事 2. 補助金の金額に関わらず利用出来る事 3. 手続きが簡単な事
<p>など、知っている方だけが制度の特権を受ける事のないようにしてもらいたい。</p>
<p>少なくとも岡崎市の制度に準ずる補助制度の導入をしていただきたいと思います。</p>
<p>被害が想定される地域に対する予防策に補助金があるのはいい事だと思う</p>
<p>止水板が有効な地区は活用すれば良い</p>
<p>工事費用がどれくらいかかるのか？</p>
<p>それに対してどこまで補助が出るのかが明確になってからの話です。</p>
<p>止水防止板は土嚢やシート式のものと比較し、止水効果が高いと思います。その反面、高価で対象となる建物が限定され一般的な住宅の壁構造のように止水性がない建屋へは壁の隙間から浸水するので効果が発揮できないことが懸念されます。これから止水板設置のための費用補助制度を導入していけるならば、先に導入されている岡崎市に利用状況と水害時の実際の効果や評判などを十分調査・把握されることを望みます。そして、どのような建物構造であれば効果が十分に発揮されるのか検討されて、対象となる市民を選定し、その対象者に伝達してもらって制度を活用していけたらいいのにと思ったりもします。</p>
<p>事は急ぎますが無駄がないようお願いしたいと思います。</p>
<p>浸水防止施設を個人で作る時、周りに迷惑をかけないように、行政が管理をしてほしい。例えば調整池が住宅地にある場合、いっぱいまで溜まってしまった場合や欠壊した場合、池の付近の人は、大きな被害にあわないのですか？補助金を申請しない人のことも凶面を見て水の流れなど考えて管理してほしいです。</p>
<p>今の住居はアパートなのでそういった設備は個人での設置は難しい。以前住んでたところで水害に遭ったことがある。小さな用水路でも溢れると瞬く間に浸水するので、普段から止水対策は必要と思う。使用法など広く周知して欲しい。補助に関してはそれからだと思う。</p>
<p>賃貸住宅なので、多分、補助制度は使わないと思います。</p>
<p>補助率は高く。</p>
<p>低地帯、河川の付近などに居住している住民では大いに必要性を感じます。</p>
<p>本当に必要なのかきちんと検討したい。</p>
<p>雨水貯水槽の設置、雨水排水溝のマスから浸透穴の設置。</p>
<p>土台の通風孔や玄関等からの浸水防止の補助具等にも補助制度を、検討していきたい。</p>
<p>止水板等が必要な地域においては、全額補助も必要ではないですか</p>
<p>近隣住民と共同で(町内会単位)等で出来たら良いと思われれます。</p>
<p>浸水する前に予防策が出来るなら岡崎市を見習い早目に検討してもらいたいです。</p>
<p>過去の浸水状況や低い地域を勘案し、補助対象は慎重に決定すべきと思います。</p>
<p>浸水等の危険な場所に住宅を建てるとき、排水基準などあると思うが。その見直しなどをするべき。</p>
<p>もっと浸水防水施設補助制度内容についてPRなどで皆さんに周知して頂ければと思います。</p>
<p>地域によって公平である事が大切だと思います</p>
<p>非常事態になった場合補助金制度があれば助かると思います。</p>
<p>貯水槽は設置している。</p>
<p>気をつけて使っているが、使っているうえで問題ないかなどの調査は来ていない。</p>
<p>調査して問題あれば設備など改善をサポートするのがベターと思います。</p>
<p>補助制度があることを多くの人に知ってもらえるように折に触れ、広報活動を行うことが必要。</p>
<p>安城市内でもハザードマップが示すとおり高低差がある。低い土地に住居がある住民にとっては何らかの対策を取る必要がある。個人で対策するには負担が大きいので公費による補助が必要である。</p>
<p>浸水危険の程度によって、補助に差をつけた方が良い。</p>
<p>自宅の立地に対し利用できそうな「浸水防止施設」の選択肢判断と対費用効果が理解できていない。</p>
<p>わかり易い資料の提供と啓蒙活動がもっと必要かと感じている。</p>
<p>現在住んでいるマンションは半地下駐車場となっており大雨により近くの河川が増水すると、駐車場より河川の水位が高くなり駐車場に浸水し、車両が水没する事故が発生しています。駐車場には排水ポンプを設置していますがこのような増水時にはポンプでの排水は難しいと考えています。</p>
<p>車両の水没被害を防ぐため、駐車場への浸水時に、各戸に浸水を通報する警報を設置したいのですがこのような場合にも補助が得られればありがたいのですが。</p>

<p>問10：個人で取り組む浸水対策で、浸水防止施設以外に取り組みたいと思う対策があれば教えて</p> <p>今住んでいるアパートが道から入口まで坂になっているので浸水の恐れはないと思っていますが、川とか浸水しやすい道の情報は予め知っておきたいと思いました。</p> <p>今回のように大雨が予想される場合はLINEでハザードマップのお知らせをしていただけると、確認しやすいのかな、と思います。</p> <p>町内の清掃活動に参加することで、側溝にゴミや草を取り除くことができれば排水機能も効果があると感じています。</p> <p>新築を建てる際は土台をかさあげする。 側溝をこまめに掃除。</p> <p>個人で取り組む対策には限界があるため、浸水防止施設以外にはありません。</p> <p>他の災害にも言えることだが浸水や道路の冠水時に家から出られなくなったときの為に数日分の食品は普段からストックしておこうと思いました。</p> <p>土嚢になるようなものを準備したいと思います。そのようなことを教えていただけるような講座などをひらいていただけると嬉しいです。</p> <p>水で膨らむ土嚢</p> <p>大雨や警報が出ている時に不要不急の外出は控えることです。その意識だけでも災害時の被害は減らすことができるのではと思います。また、普段からハザードマップで大雨の際に浸水しやすい地域を把握しておくことも大切だと感じました。</p> <p>車を立体駐車場など高い位置に移動させたい。</p> <p>溝掃除を町内で行っている。年に決められた時期があり、ちょうどその少しあとに大雨だったためかなりの水位で済んではいた。溝掃除でない反対側が枯葉などで塞がる時期もあり、誰がやるのかと思うが、溝がある分ポイ捨てなどもある。町内での活動としては継続してやっていかなくてはならない</p> <p>出来るだけ2階に貴重品をおくなど。</p> <p>浸水対策とは違うかもしれないが、自宅周囲のものが流されて交通の妨げにならないよう、大雨の予報がある際は事前に自宅周りの物を見直したいと思う。流された物を拾う際に二次災害に遭う可能性も考えられる。</p> <p>ハザードマップを確認のうえで土地を買う</p> <p>住宅玄関への浸水対策のみだけでなく、庭の排水(水捌け)への対策や補助があると嬉しいです。</p> <p>正直、自然の力の前にして何もできることはないと思うので、浸水したら仕方がないと思う。個人としては、早めに逃げるなどを気をつけたい。</p> <p>浸水防止施設も含め個人で取り組む浸水対策について知識が全くなかったのでまずは学ぶところから始めたい。</p> <p>先日の大雨で県内でも大きな浸水被害があった地域もあったので、浸水時に取るべき行動についても優先順位を今一度確認しなければならないと感じました。</p> <p>排水の悪い道路の整備</p> <p>氾濫情報の配信があるといい。</p> <p>家の近くでどれくらい、浸水してきてるか、ライブカメラがあればみたい</p> <p>可能な限り、家を高く建てる。</p> <p>ただ、実際、建てる場所によって、被害の大きさは変わるので、低いところや河川が近い家は、取り組んでも完全な対策することは難しく、限界があるように感じる。</p> <p>マンションに住んでいますが、ベランダ側の窓に雨戸が付いておらず、台風などで飛散してきたもので窓が割れた場合に窓から雨が吹き込みそうで心配です。</p> <p>雨戸か窓を守る物(飛散防止シートなど)が必要かと考えています。</p> <p>危険があると思ったら早めに車を高台に移動させる。</p> <p>大事なものは濡れないようにジップロックに入れておく。</p> <p>マンション等で自宅は浸水を免れそうだが、自家用車が危険な範囲もあり、そういった場合の対策を考えたいが、いい取り組みは思いつかない。</p> <p>●地域の指示や専門家のアドバイスに従う ●高い場所への避難 ●土地の形状や水の流れを理解し、水が溜まりやすい場所を特定し、土地を整備して水の流れを改善する ●水路や側溝を掃除して詰まりを取り除く ●排水溝を設置する ●貴重品や重要な書類などは高い場所等に移動して保管(高い棚や防水のコンテナを使用) ●新築やりフォームを行う際には、防水対策の施された防水壁材や床材を使用する ●家具を床から離して配置する</p>

現在マンションの高層階に住んでいるが、今後戸建てを建てる場合は浸水の可能性も考慮した場所・家の構造を選択したい
浸水防止に対する訓練。避難訓練のような感じで。
家の周りの用水路を塞ぐことをしたい。
1階の整理整頓。もしもの時全体的に腰から胸の高さまで家具をあげやすいような配置に、あらかじめしておく
日頃から側溝にゴミや落ち葉がたまらないようにしたり、定期的に（洗車時などに）側溝に水を多めに流して、きちんと流れるかを確認している。
田んぼなどが貯水池の代わりになるとも聞きます。あまり壊さないで欲しいなと思います。
○排水設備の増強 ○浸水地域の原因究明 ○貯水池の増加 ○地域からの要望ヒアリング 市へ望みます。
日頃から自宅周りで危険な箇所がないか見回しておく。
浸水前に車などを避難できるスペースを確保したり、マンションと協力して避難したり。マンションは高層階は浸水しない為。
浸水後に必要な角スコップなど備えるための備品購入の補助が欲しい
側溝に泥が溜まって流れが悪くなっているところが多い。自宅前ぐらいは清掃したいと考えているが蓋が重くて外せない。
自分が住んでる所のハザードマップの熟知でしょうか？自分も全然把握してないので、自分が住んでる番地とか入れてかんたんに確認できる電子版があればスマホ世代はいいと思います
浸水時の自家用車の避難場所を作ってほしい。
ひどい雨の日は外出禁止や…仕事から早く帰れたりそういう制度を作って欲しい
小さな道は冠水が怖いので。幹線道路を使う。
ガレージの水位検知
田畑をこれ以上減らさないようにする
ネットで調べると、シートや防水テープ、簡易止水パネルのような物でも浸水を防げるとあるので止水板に比べたら安価なのでそういう物で対策したい。
防水テープや防水シートを防災グッズの中に用意しておく。
大雨に備えて車は高い所に退避させる。
水囊や吸水土囊など、普段使用しない時はかさばらない、収納場所が省スペースになる物でなら対策できると思います。止水板は、物によってはそこまでかさばらないと言うものの、やはり自宅は土地が狭く倉庫もないし、仮置きする場所も家の周りに放置するような形になってしまいます。道路や駐車場の浸水時に車を移動できる建物や高台を教えてください。行政が商業施設などと連携を取れるといい。
住宅においてはなるが、耐水害住宅を建築出来るハウスメーカーがあるが、そのオプション費用が高く、諦めた。でも需要もあり、いい視点であるとも思う。
耐水害住宅が普及出来るように、補助金が出るようにすると嬉しかった。
自治会や町内会単位で土囊、水囊袋の配布などがあれば、いざという時に役立つのではないかと思います。
防水シートや防水テープを用意しておいた方が、良いのかなと思っています。
地下水位、地質等でそもそも浸透しない地盤が安城市ではあると思います。ただ、碧海台地（洪積層）ではある程度期待できるかもしれません。そのような地図データがあると良いかもしれません。
貯水槽の活用で家庭でやれる範囲で未然防止をとる。
畳部屋をフローリングにリフォームする。
安全なところに住んでいる人は、なるべく外出しないで家にいること。安全でないところに住んでいる人は、早い段階で安全なところへ避難すること。
幸い浸水の危険のない場所に住んでますが、今回の大雨で道路の冠水に遭遇する可能性あるなど実感しました。改めてハザードマップをみたりしましたが、すぐに確認するには見にくいと思いました。アプリなどで今いる場所が危険かどうか確認できるといいと思いました。
町内清掃の際、最近は側溝は蓋してある所が多く、楽になったと思っていましたが、大丈夫かチェックすべきかも。重くて持ち上がりませんが。
浸水が予想されるときは自動車を立体駐車場に移動させる。
電化製品などは床から高い位置に設置し、浸水の影響を受けにくくする。
自宅では特に対策不要と考えるが、更なる取り組み強化が必要であるならば雨水貯留槽などを検討したい。

<p>浸水しやすい地域では、住宅施工時になるべく盛り土をするよう呼びかけても良いと思う。</p> <p>とにかく高い所に向かって逃げる。</p> <p>出先から、帰宅するときに、リアルタイムで浸水状況がわかると、予防安全ができると思う。</p> <p>katchのライブカメラを見ていたが、特に危険なアンダーパスや川沿いに、ライブカメラがあると嬉しい。</p> <p>移転の促進。</p> <p>だが、移転先の確保や財政、個人の事情があり、難しいと思う。</p> <p>庭をコンクリートで固めず土のままにする。</p> <p>私の家の周辺は、大雨が降っても田畑が水を吸ってくれます。</p> <p>それ以外の対策は思いつかない。避難したことは無いが、避難する判断基準を自分なりに作っておきたい。</p> <p>ドブの側溝の蓋を開け、側溝に入っている雑草駆除、底にたまった土や砂掃除で、多少は側溝の流れが良くなるかも。道路の陥没の整備。水溜りの水が側溝へ流れるように側溝の淵の幅を広げて、ドブへ流れるようにしたらどうか？</p> <p>各家庭で、土嚢を作成し保管し、利用する。</p> <p>側溝の大掃除！</p> <p>飲料水を用意したり、ビニール袋を多めに買い置きして、簡易的に水をせき止めることに使おうと買ってあります。</p> <p>個人よりは市として何を個人向けに提供するかを考えるべき。</p> <p>安城市は田んぼが多いので、溢れた水を蓄えて被害を少なくしている面がある。</p> <p>最近は住宅や駐車場になり、桜井など元々水害被害が懸念される場所での新しい住人への啓発活動は大事だと思う。</p> <p>浸水防止施設自体を知らない為、別案はありません。</p> <p>河川の清掃で近くの小川の氾濫が抑えられるなら、ボランティアとして清掃に参考しても良いと考えています。</p> <p>基本的な対策として、自宅の周りの側溝の掃除を行って水が流れる状態を保つ。通常の雨の時に、道路のどのあたりが冠水しているのかを家族と共有し、雨の時はその道を避ける。</p> <p>浸水時の対処に仕方のマニュアル、また、どんなときに浸水するかの啓蒙パンフレット等があれば、浸水対策の意識も向上するのではないかと思います。</p> <p>アパートの1階ベランダはコンクリの床に穴のないブロックの塀があり下に雨水を排水する穴が一箇所開いています。</p> <p>定期的に掃除をして詰まって雨水が溜まることないようにしています。</p> <p>地域の排水溝が詰まってしまっているが、個人では限界があり、困ってる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浸水したら、簡単には避難所に行けないことを考えて、生活用品の充実を図る。 ・ 車に窓ガラスを破る道具を備える。 ・ 浸水被害状況の分かるアプリがあれば、スマホに入れておく。 <p>側溝等の掃除。排水口の掃除。</p> <p>私が住んでいるマンションの前にある公園の地下に貯水池が造られたので、浸水対策は不要になったと思う。個人で取り組む対策は、風水害や地震発生時に安全に避難することができるように、ハザードマップや避難所の確認、防災用品の準備等が必要だと思う。</p> <p>以前、自宅が床下浸水をした時には、「排水ポンプ」が活躍していました。購入に補助金が有れば・・・と思います。</p> <p>自分の家は自分で！自分の家族は自分で！の意識を持ちたい。何でもかんでも国や市に頼るのは先々が立ち行かなくなる。次世代に明るい世の中にしなくては行けないと思う。</p> <p>我が家としては家族会議をしている。</p> <p>台風の際に敷地が低く雨水が縁の下に入りやすいのでバリケードをしています。</p> <p>個人的には、土嚢とか排水路の落ち葉拾いなどの清掃です。また、吸水性の高い植物を庭に植える。</p> <p>家を建てる時基礎を高くするとか工夫した。庭の中に雨水枘や排水管を工事した。</p> <p>個人ではなかなか浸水対策は難しいので、地震、台風を含めた災害時にライフライン（電気、ガス、水道、食料）が止まった時の対応を日々準備しておきたいと思います。</p> <p>溝や排水路の詰まりやすいところを市があらかじめ把握し、程度に応じて業者依頼するなど、日頃の管理が大切だと思う。</p> <p>我が家は浸水地域では無いので 敷地内に関してはない。</p> <p>直近の大雨被害で、避難場所が浸水するという事例があったかと思いますが、安城市においては、同様の事例が発生しないよう早期に見直しをしておいていただきたいと思います。</p> <p>また、市がLINEで発している「道路冠水・通行止め」情報はタイムリーに発信されていると思っておりますが、冠水の可能性が高まった段階で「注意情報」として情報発信することはできないか、御検討いただけたらと思います。</p>
--

風呂 トイレ 炊事場 洗面所など下水から逆流して浸水する場合がありますと聞いたことがあるのでそれらの排水口を塞ぐ具体的な方策や商品を検討したい
土木技術者として、水の怖さを近隣の人たちに伝えていこうと思います。
岡崎市のように浸水防止板を設置できるよう補助金は有効だと思います。
家を建ててしまったから遅いですが、盛り土をして、家の土台を高くしておけばよかった。
これは個人で取り組むには難しすぎるのですが問題提起として記します。水害は今の車社会において非常に大きな脅威だと思います。現代では多くの電子機器で車が成り立っていて、昭和40年頃の一昔前と比較して水害に非常に弱くなってきていると思います。豊川の方ではこの6月、大雨で冠水した道路で多くの車が動けなくなりました。これらの車はこの先どういう風に活用されるのか考えたら、大半は廃車になるのではないかと思います（部品としての活用はあるかも）。安城市には自動車関連メーカーの企業が多くあります。「冠水しても廃車にしなくて済む車」というのもあればいいのにとおっしゃいました。
冠水したら使えなくなってその度、廃棄される家電の問題もあります。車は家電より高価な買い物で容積も大きいので修理で使えたらありがたい。
いざ、なってみないとわからないが、庭にあまり物を置かないようにする。多分、無理かもしれないが…
雨水貯留
動画で見た、トイレなどの汚水の逆流防止に水囊作りをする事。緊急時にできるかどうかはわかりませんが。
今回の台風で、安城市でも車が水没したり、通行止めの地域がありました。でも、水没した場所も具体的にどここのグラウンドの駐車場だったのかが、今でも分からないままです。平日頃から注意する為には、事故発生町、グラウンド名など、安城市のLINE等で教えて欲しかったです。避難指示はLINEで連絡があったので、もう少し、具体的な危険な場所が知りたかったです。
個人で取り組む浸水対策そのものが、どのような対策や方法があるのか、よく理解できません。地域全体での検討が必要と思いますが？
問9とほぼ同じで、避難所などへの動線を確保する為の付帯設備（街灯など）も検討項目にして欲しいと思います。
高層階に住む
庭や駐車場を浸透性の有る材料で整備する。
ハザードマップを徹底して知りたい。
水害は個人では対応出来ないと思っています、仮にそうした場合は早く避難するしかないと思う。
水路の点検と清掃
早目に情報を頂きたいです。
1人暮らししてますからTVや広い範囲ではなくて町内別の情報をスマホで発信してほしいです。
家の周りの排水口の掃除等
土嚢やブルーシートなどで浸水防止対策として準備する必要があるのかな？
もっと簡単に防水対策が出来る用具があれば知りたい。
排水溝の掃除が出来ていないところがあります
家の周りの側溝の泥を取って、雨水の流れをよくする。
浸水対策になるかどうか、よくわかりませんが。
外に置いてある物をなるべく中に入れておくことぐらいです。
早くラジオなどで知ることができるようになる
浸水と言うわけではありませんが、大きな台風が来る場合には、貸し立体駐車場に自動車を事前に避難させています（過去2回。浸水の恐れがあれば同じことをすると思います）